

寒河江市生涯学習支援事業実施要綱

(趣旨)

第1条 寒河江市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、生涯学習の振興を図るため、市民の自主的な生涯学習に関する学級、講座等の開催にあたり、その事業を共催し、優れた技術、識見を有する講師の招聘を支援する。

(事業内容)

第2条 市内の各種団体、企業等(以下「主催団体」という。)が自主的に実施する学習会や講座で、主催団体の外部から講師を招聘し、講師に対する報償費が必要な事業

(対象事業)

第3条 共催の対象となる講座等は、主催団体が行なう生涯学習に関する事業で、次に掲げるものとする。ただし、政治活動、宗教活動及び営利を目的とするものを除く。

家庭教育、親子のふれあいに関する学習活動

青少年の健全育成に関する学習活動

各種団体の社会参加又は自己啓発につながる学習活動

地域づくりにつながる住民の学習活動

芸術、文化、スポーツに関する学習活動

一般教養に関する学習活動

その他教育委員会が適当と認める学習活動

(共催に係る負担金)

第4条 教育委員会は、事業共催に際し講師報償に係る費用とし1回当たり20,000円を限度として予算の範囲内で負担する。ただし、事業共催は1団体当たり年1回とする。

(共催申請書)

第5条 事業共催を申請しようとする主催団体は、事業実施日の2週間前までに、生涯学習支援事業共催申請書(様式第1号)に次に掲げる書類を添えて教育委員会に提出しなければならない。

事業計画書・事業収支予算書(様式第2号)

その他教育委員会が必要と認める書類

(共催の決定)

第6条 教育委員会は、前条による申請があったとき、審査のうえ事業共催を決定し、生涯学習支援事業共催決定書(様式第3号)により通知する。

(実績報告)

第7条 主催団体は、事業が完了したときは、直ちに生涯学習支援事業実績報告書(様式第4号)に次に掲げる書類を添えて教育委員会に報告しなければならない。

事業成績書・事業収支精算書(様式第5号)

その他教育委員会が必要と認める書類

(適用除外)

第8条 この要綱は、当該事業開催に際し、他の制度により補助金等の交付を受けた場合は適用しない。

(決定の取消し)

第 9 条 教育委員会は、主催団体がこの要綱に違反したときには、第 5 条の事業共催決定を取消し、既に講師謝礼金が支払われているときは、当該団体に対し、期限を定めて共催負担金に相当する金額の返還を命ずることができる。

(委任)

第 10 条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

寒河江市教育委員会
教育長 荒木利見 殿

団 体 名	
代表者氏名	印 ()

申請者住所

申請者氏名 ()

生涯学習支援事業共催申請書

標記について、下記のとおり学級・講座の開講にあたり、寒河江市生涯学習支援事業実施要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事 業 名
- 2 事 業 費 総 額 円
- 3 負担金交付申請額 円
- 4 事業計画書・事業収支予算書（様式第2号） 別紙のとおり

事業計画書

1. 事業名			
2. 実施年月日	平成	年	月 日 () [時間] : ~ :
3. 実施場所		対象参加者・人数	
4. 講師	氏名		職業・役職
	住所		
5. 学習の目的			
6. 講師略歴			

事業収支予算書

1. 収入の部	(円)	2. 支出の部	(円)
---------	-----	---------	-----

項目	予算額	摘要
市共催負担金		市教育委員会より
計		

項目	予算額	摘要
講師謝礼金		
計		

市共催負担金に加算して謝礼金を支出する場合は、参考のためその分も記入してください。

様

寒河江市教育委員会
教育長 荒木利見

生涯学習支援事業共催決定書

寒河江市生涯学習支援事業実施要綱第6条の規定により、下記のとおり市教育委員会との事業共催を決定します。

記

1 共催事業名

2 負担金交付決定額

3 負担金の交付に付する条件

事業計画及び予算項目間に大きな変更がある場合は、あらかじめ教育委員会の承認を得なければならない。

寒河江市教育委員会
教育長 荒木利見 殿

団 体 名	
代表者住所	
代表者氏名	印

生涯学習支援事業実績報告書

寒河江市生涯学習支援事業実施要綱第7条の規定により、下記の書類を添えて報告します。

記

- 1 事業成績書・事業収支精算書（様式第5号）
- 2 事業記録写真

お願い 「実績報告書」は、事業実施後、できるだけ早く提出してください。

事業成績書

1. 事業名			
2. 実施年月日	平成 年 月 日 () [時間] : ~ :		
3. 実施場所		対象参加者・人数	
4. 講師	氏名		職業・役職
	住所		
5. 学習内容			
6. 内容 / 経過 / 感想			

事業収支精算書

<p>1. 収入の部 (円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 20%;">精算額</th> <th style="width: 50%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市共催負担金</td> <td></td> <td>市教育委員会より</td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	精算額	摘要	市共催負担金		市教育委員会より							計			<p>2. 支出の部 (円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 20%;">精算額</th> <th style="width: 50%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師謝礼金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	精算額	摘要	講師謝礼金									計		
項目	精算額	摘要																													
市共催負担金		市教育委員会より																													
計																															
項目	精算額	摘要																													
講師謝礼金																															
計																															

市共催負担金に加算して謝礼金を支出する場合は、参考のためその分も記入してください。